

中学校名	区	主な入試の変更点と予測
暁星	千代田区	入試の変更点はなし。模試の希望者数は2015年並み。このまま推移すると2016年入試並みの難度になりそう。
麻布	港区	入試の変更点はなし。御三家の一角。人気が上がっていて、模試では希望者が増えている。すでに高難度なので、目立って偏差値が上がることはないと思われるが、厳しい入試になりそう。要注意校である。
芝	港区	入試の変更点はなし。模試では、2月1日の1回の希望者が少し減っている。このまま推移すると1回はやや入りやすくなるかもしれないが、比較的上位の学校なので、入りやすくなったとしても小幅だろう。御三家との併願者が多い4日の2回は、希望者が減っている模試もあるが、最終的にはかなりの応募者数と高倍率になると予想されるので、難度は動かないと思われる。
高輪	港区	入試の変更点はなし。模試によって希望者の動きに違いがあるが、2月1日午前のAは比較的学力上位の希望者が増えている。やや難化するかもしれない。2日午前のBや4日午前のC、2日午後の算数入試は2016年入試並みの難度になるとと思われる。
海城	新宿区	入試の変更点はなし。模試の希望者数は、2月1日の1回は模試の種類によって動向に違いがあり、3日の2回は少し減っている。最終的な応募者は、1回、2回とも2015年並みか、やや増えるかもしれない。少し難化するかもしれないと考えた方が良さそう。
早稲田	新宿区	入試の変更点はなし。模試の希望者数は、2月1日の1回、3日の2回とも増えている。もともと高難度なので偏差値面で大きく難化するのは考えにくい。倍率の上昇によりちょっとしたミスが可否の分かれ道になる厳しい入試になるかもしれない。
成城	新宿区	募集定員を拡大する。人気が上がってきた学校だがピークに達したようで、模試では2月1・3・5日の各回とも希望者数は減少傾向。特に中堅の学力層の希望者が減っていて、難化が進みすぎて敬遠ムードが出ている。1回は少し入りやすくなりそう。2・3回は1回の不合格者が再挑戦するので、1回の応募者数で難度が決まる。募集定員は増えるが、人気校なので入りやすくなるとは限らない。
獨協	文京区	入試の変更点はなし。模試の希望者数は、2月1・2・4日の各回とも2015年並みか、やや減少傾向の模試もある。各回とも2016年とほぼ同じ難度か、少し入りやすくなるかもしれない。
日大豊山	文京区	入試の変更点はなし。2015年に新校舎が完成して上がっていた人気は一段落してきたよう。模試の希望者数は各回とも2015年並みか、やや減っているものも見られる。各回とも2016年とあまり変わらない難度か、やや入りやすくなる回次も出るかもしれない。
京華	文京区	3回の入試日を2月4日から3日に繰り上げる。模試の希望者数は、「特選コース」「中高一貫コース」とも、早い日程は概ね2015年並み。遅い日程は少し減っているが、入試が近づくにつれて、他校併願前提の受験生が増えてくると思われる。「特選コース」「中高一貫コース」各回とも2016年入試並みの難度だと思われる。要注意校である。
芝浦工大附属 (現校名:芝浦工大)	江東区	2017年春に板橋区から江東区の豊洲に移転し、学校名を「芝浦工業大学附属中学校」に変更。入試は4科から変則的な国算理の3科に変更。模試での希望者は2月1・2・4日の各回とも増加傾向。倍率アップ・難化は必至の要警戒校。
攻玉社	品川区	入試の変更点はなし。模試では、各回の希望者が少し減っている。2月5日の特別選抜は模試によって動向に違いが見られ、特に上位の学力層の希望者の減少が目立つ。1日の1回、2日の2回は小幅で、難度に大きく影響することはなさそう。若干入りやすくなるかどうかといったところ。特別選抜は、実際には1・2回の不合格者が再挑戦するので、応募者が減る可能性は小さく、難度も2016年入試並みだと思われる。
日本学園	世田谷区	2月1日午後入試を廃止し、他の日程も一部変更がある。模試では希望者に動きが見られるが、難度面では各回とも2016年入試並みだと思われる。
筑波大駒場(国立)	世田谷区	入試の変更点はなし。隔年現象で模試の希望者数は減っているが、もともとそれで入りやすくなるような難度ではない。例年通り高難度の入試になりそう。
駒場東邦	世田谷区	入試の変更点はなし。模試の希望者数はやや減っているが、受験生が絞られてきたと解釈するのが正しい。少々応募者が減っても入りやすくなることは期待できない。
世田谷学園	世田谷区	入試の変更点はなし。模試の希望者数は増加傾向。2月1日の1次は比較的学力上位の希望者の増加が目立っている。3日の2次、4日の3次は中堅の学力層の希望者も含めて増加傾向。各回とも少し難化するかもしれない。注意が必要。
東京都市大付属	世田谷区	入試の変更点はなし。模試では、2月2日午前のグローバル入試の希望者が増えているが、もともと小規模の募集。他の回次は、I・II類とも細かい増減はあるものの、概ね2015年並みの希望者数。グローバル入試はかなり高い英語力が求められるので、難度に変化はなさそう。他の回次もI・II類とも、やはり2016年入試並みの難度になりそう。
明大中野	中野区	入試の変更点はなし。模試では、2月2日の1回の希望者が比較的上位の学力層、中堅の学力層とも増加していて人気が上がっている。4日の2回は目立った変化はないが、1回の不合格者は2回に再挑戦するため、1・2回とも少し難化するかもしれない。注意が必要。
佼成学園	杉並区	2月1日午後の適性検査型入試を2日に移動、各回の定員配分を見直すなどの変更がある。模試では全体的に希望者が増加傾向で人気が上がっている。特選入試各回と、2月1日午前の1回は2016年とあまり変わらない難度だと思われるが、2・3・5日の2～4回は若干難化するかもしれない。
巣鴨	豊島区	入試の変更点はなし。模試の希望者数は、2月1日のI期は2015年並み、2日のII期は模試によって違いが見られる。I期は2016年入試並みの難度だと思われる。II期はやや入りやすくなるかもしれない。

中学校名	区	主な入試の変更点と予測
本郷	豊島区	入試の変更点はなし。模試の希望者数は、2月1日の1回はやや増えている程度。2日の2回は、特に学力水準が高い希望者が増えており、御三家等の併願前提の希望者が多いことがわかる。5日の3回は2015年並み。1回はやや難化するかもしれない。2回は難化の可能性が高い。1・2回の不合格者は3回に流れるので、3回も難化すると思われる。要注意校である。
立教池袋	豊島区	入試の変更点はなし。模試では、2月2日の1回は比較的上位の学力層の希望者が少し減っているため、やや入りやすくなるかもしれない。5日の2回は定員が少ないので、2016年入試並みの難度だと思われる。
学習院	豊島区	入試の変更点はなし。模試では、2月2日の1回は上位の学力層の希望者が少し減っている。やや入りやすくなるかもしれない。3日の2回は定員が少ないので、2016年入試並みの難度だと思われる。
聖学院	北区	英語選抜入試を2月1日から2日に移動、特待アドバンス入試での思考力入試を、2月2日の午前に別枠で設定するなどの変更がある。模試では回次ごとに動向は異なっているが、総じて希望者は増えている。最終的な応募者数も増えると思われる。特待アドバンス入試各回の難度はあまり変わらないと思われるが、2月1日午前の1回はやや難化するかもしれない。
開成	荒川区	入試の変更点はなし。首都圏最難関校。模試では希望者が少し減っているが、これは隔年現象。最難関なので、応募者が少々減っても入りやすくなることはない。
城北	板橋区	入試の変更点はなし。模試によって希望者の動向に違いが見られ、人気回復しているものもある。2月1日の1回は2016年入試並みの難度になりそうだが、2日の2回は少し入りやすくなるかもしれない。4日の3回は例年高倍率なので、難度は2016年入試並みになると思われる。
武蔵	練馬区	御三家の一角。一時は少し入りやすくなったが、この3年ほどは人気回復傾向。入試に特に変更はなし。模試の希望者数は、若干減っているものも見かけるが、概ね2015年並み。難度に変化はなさそう。
早大学院	練馬区	入試の変更点はなし。模試の希望者数はやや増加傾向で、少し難化するかもしれない。注意した方がよい。
足立学園	足立区	適性検査型入試を2月1日に新設。模試では午前の一般入試、午後の特奨入試の各回とも希望者が増加しており、人気が上がっている。特奨入試は2016年入試並みの難度だと思われるが、2月2・3日の一般第2・3回はやや難化するかもしれない。注意したい。